



3 学年 だより

令和3年10月8日第9号



## 今の「自分」を見つめる機会に

数日で1学期が終了となります。3年生の半分、中学校生活の6分の5が過ぎたこととなります。時の流れは本当に早いものだとつくづく感じます。この半年間、生徒たちがそれぞれ成長しながら学校生活を送ることができたのは、保護者の皆様の大きな支えがあったことと、心より感謝申し上げます。

昨日の学年集会では、この半年の成長は素晴らしいと褒めました。中総体、文化発表会と「自分たちらしいやり方」で見事に成功させてきたことに、3学年担当一同大きな手応えと喜びを感じています。

最近の生活からは、受験生としての「緊張感」が感じられます。一つは授業態度です。受験勉強に力を注ぐようになると、生徒たちの表情は引き締まって、好ましいものになっています。授業の雰囲気も変わってきます。このまま学級全体が前向きな雰囲気、厳しい受験期を皆で乗り越えてほしいと思います。

今日配付された「通知表」を、お子さんと一緒にご覧いただきたいと思います。そして、成長の姿を確認してみてください。「良かった点」(成果)をさらに伸ばし、「改善すべき点」(課題)を着実に改めるためには、しっかりと振り返ることが大切です。「通知表」を見る際には、次のような点に留意してください。

親子で子どもの状況を振り返る手だてです。

どこが良かったかを話してください。

成長を認める

改善点は本人に言わせてください。

自覚をもたせて

あれこれまとめて叱らないでください。

焦点化して

**始業日のお知らせ** 服装は「制服(冬服)」です。

10月14日(木) 19 20 21 23 始業式 学活

持ち物：上靴(きれいに洗って)、ぞうきん2枚、筆記用具、各教科準備、体育着、通知表、提出物

一学期を総括して

3年7組 K.Tさん

私たちが三年生になってから、もう半年になります。コロナウィルスによる制限があった一学期を、私は三つの面から総括することにしました。

一つ目は学習面です。三年生になって受験や進路選択が近づいたことで、今まで以上にテストの点数や、評定を気にかけるようになりました。また、実力考査が増え、模試も受けるようになって、今までは気付かなかった課題や、苦手な分野を洗い出すことができるようになりました。二学期は、さらに受験や進路選択への意識を高めることが大事だと思います。しかし、これからはゴールではなく、むしろ将来に向けてのスタートだと、多くの人の話を聞いて知りました。受験に向けてもそうですが、さらにその先を見据えて、より質の高い学びができるように、二学期派も頑張りたいと思います。

次に部活について振り返りたいと思います。私が所属していたバドミントン部の活動は、年度始めから中総体前まで公式戦で勝ちがなく、中総体で一勝するために必死でした。自分にできることはすべて行い、「勝つこと」、それだけのために全力を尽くしました。今思えば、そのような経験は私にとって初めてのことでした。そして、中総体で勝利したことで、物事に全力で取り組む素晴らしさを、身を持って学びました。

最後に学級や学年の活動についてです。一学期の始めの私は、学年委員として、委員長として、最高の学級、学年にするため、最善を尽くしたいと思っていました。しかし、新型コロナウイルスの影響もあって、思うように活動できないことが多く、全てにおいて最善とはいきませんでした。このような状況であっても、三学年をよくすることができたのは、私たちと同じように、「よりよい学年にしたい」と思う人の協力があったからだと思います。一学期の経験から大変なことがあっても、同じ思いを持つ同士で協力すれば、物事が良い方向に進むことを学んだので二学期もみんなのために、全力で尽くしたいと思っています。

二学期は、卒業や受験に向けて一直線になるかもしれません。しかし、同時に行事に対して、「最後の」と言うように中学校生活の集大成の日々になります。中学校生活を良い形で締めくくるために、先に挙げた三つのことを一日一日大切にしていけることを心に刻んで、残り半年を過ごしていきたいです。



